

製品名: エフリン A3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10535**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	EFNA3
別名	EFNA3; EFL2; EPLG3; LERK3; Ephrin-A3; EFL-2; EHK1 ligand; EHK1-L; EPH-related receptor tyrosine kinase ligand 3; LERK-3
遺伝子 ID	1944.0
SwissProt ID	P52797
免疫原	抗血清はヒト EFNA3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

背景

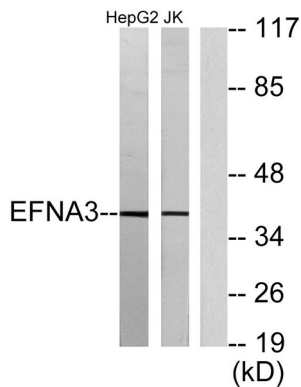
この遺伝子はエフリン（EPH）ファミリーのメンバーをコードします。エフリンおよび EPH 関連受容体は、受容体タンパク質チロシ

ンキナーゼの最大のサブファミリーを構成し、特に神経系および赤血球生成における発生過程の媒介に関与していることが示唆されています。構造と配列関係に基づき、エフリンはグリコシルホスファチジルイノシトール結合によって膜に固定されるエフリン A (EFNA) クラスと、膜貫通タンパク質であるエフリン B (EFNB) クラスに分類されます。この遺伝子は EFNA クラスのエフリンをコードします。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],類似性:エフリンファミリーに属します。、組織特異性:脳、骨格筋、脾臓、胸腺、前立腺、精巣、卵巣、小腸、末梢白血球で発現します。、

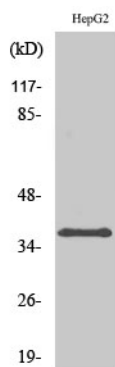
研究分野

軸索ガイダンス;

画像データ



EFNA3 抗体を用いた HepG2 細胞および Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



エフリン A3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析